



取扱説明書

製品名：高速同軸モデム

型番：ZFX-2000CSVM / ZFX-200CSV

2021年1月改訂版

～目次～

安全上のご注意	1
第一章 各部の名称と機能	
1.1 親機（ZFX-2000CSVM）正面	3
1.2 親機（ZFX-2000CSVM）背面	4
1.3 子機（ZFX-200CSVS）正面	5
1.4 子機（ZFX-200CSVS）背面	6
第二章 各種使用部材	
2.1 各種使用部材	7
第三章 各種設定	
3.1 ログイン	8
3.2 メニュー	9
3.3 【SYSTEM】（システム設定）	10
3.3.1 【Administrator Setting】（管理者設定）	11
3.3.2 【System Time Zone】（システムタイムゾーン設定）	12
3.3.3 【System Time】（システム時刻設定）	13

3.3.4	【SNMP】 (SNMP設定).....	14
3.3.5	【Firmware Upgrade】 (ファームウェア更新)	15
3.3.6	【Reboot】 (再起動).....	16
3.3.7	【Reset System】 (初期化)	17
3.3.8	【Version Info】 (バージョン情報)	18
3.4	【LAN】 (LAN設定)	19
3.4.1	【IP Setting】 (IPアドレス設定)	20
3.4.2	【LAN Port Status】 (LANポート状態).....	21
3.5	【COAX】 (同軸設定).....	22
3.5.1	【Device Info./Test】 (機器情報の確認およびテスト)	23
3.5.1.1	パケットカウンタテスト.....	24
3.5.1.2	ネットワークテスト.....	25
3.5.2	【Device Control】 (機器制御)	26
3.5.2.1	使用帯域の変更	27
3.5.2.2	子機の有効または無効設定	28
3.5.2.3	子機の再起動	29
3.5.2.4	子機の詳細設定	30

3.5.3 【User List】 (ユーザーリスト)	32
3.5.3.1 登録済子機情報の消去.....	33
3.5.3.2 登録済子機の設定変更.....	34
製品設置例.....	35
親機（ZFX-2000CSVM）製品仕様	36
子機（ZFX-200CSVs）製品仕様	37

安全上のご注意

製品の使用前に、必ず本取扱説明書をお読みください。

安全のため、本取扱説明書または装置に表示されている注意事項は必ず守ってください。

本製品の運用・保守を正しく安全に行っていただくために

- ◆ 本取扱説明書は、本製品の運用・保守を安全に行っていただくための注意点を記載しています。
本製品の機能を最大限にご活用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。
- ◆ 本取扱説明書は、必要なときすぐに参照できるよう、手近な所に大切に保管してください。
- ◆ 本取扱説明書または製品に表示されている注意事項は必ず守ってください。これを怠ると人身上の障害や製品の破損を引き起こす恐れがあります。

使用上の注意

- ◆ ACアダプタは、製品付属のものを使用してください。
- ◆ 本製品を重ねて使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- ◆ 本製品の周囲に10 cm以上の間隔を空けてください。周囲に間隔を開けないで設置すると、通風孔がふさがり熱が内部にこもり、火災や故障の原因となります。
- ◆ 風通しの悪い所に設置したり、通風孔を塞がないでください。布をかけたり、毛足の長いじゅうたんの上や壁面等に密接して設置するなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。加熱して火災や感電の原因となる場合があります。

- ◆ 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気の当たる場所には設置しないでください。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。
- ◆ 屋外や窓際で使用しないでください。雨水などにさらされ、火災や感電の原因となることがあります。
また、直射日光を受けると熱を持ち故障することがあります。
- ◆ 発熱・発煙・異音などの異常があった場合には速やかにご使用をやめてください。
- ◆ 製品の分解や改造はしないでください。製品故障の原因となります。

パッケージ内容

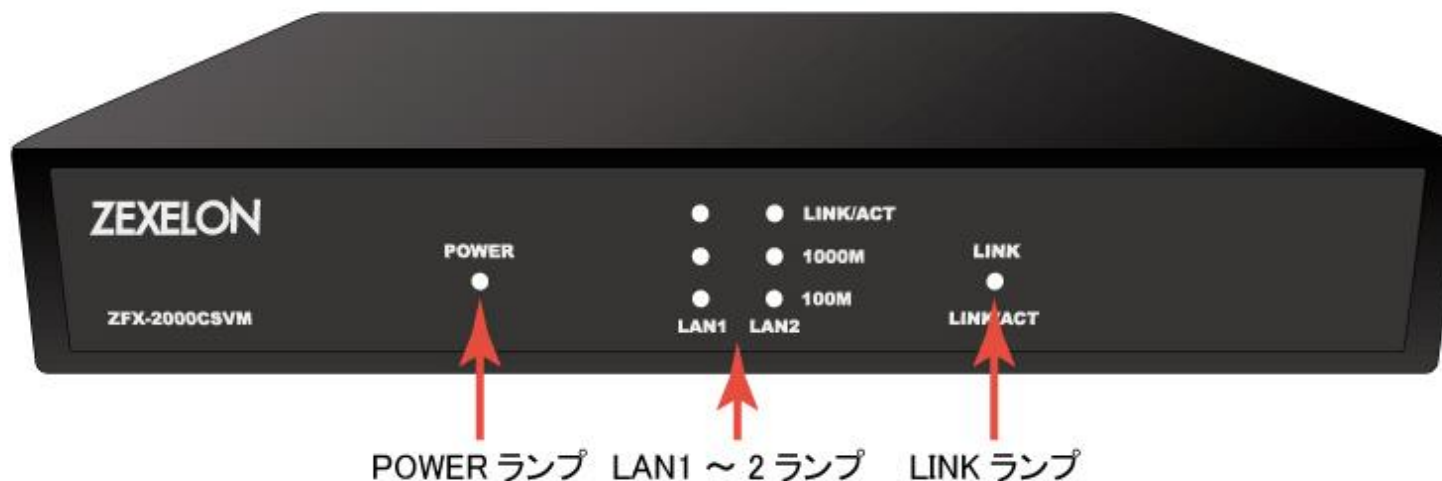
【ZFX-2000CSVM】 ●製品本体×1、専用ACアダプター×1、ゴム足×4、LAN ケーブル×1、保証書×1

【ZFX-200CSVS】 ●製品本体×1、専用ACアダプター×1、ゴム足×4、LAN ケーブル×1、保証書×1

※万一、不足品や破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

第一章 各部の名称と機能

1.1 親機(ZFX-2000CSV) 正面



「POWER」ランプ … 電源「ON」時に点灯します。

「LAN1～2」ランプ … LANケーブルを接続した状態で、本製品と接続先の通信機器の電源が入っている時に通信機器の通信可能速度に応じて100Mまたは1000M、LINK/ACTが点灯し、データ通信時に点滅します。

「LINK」ランプ … 同軸ケーブルを接続した状態で、本製品と子機（ZFX-200CSV等）の電源が入っている時に点灯し、データ通信時に点滅します。

1.2 親機(ZFX-2000CSVM)背面



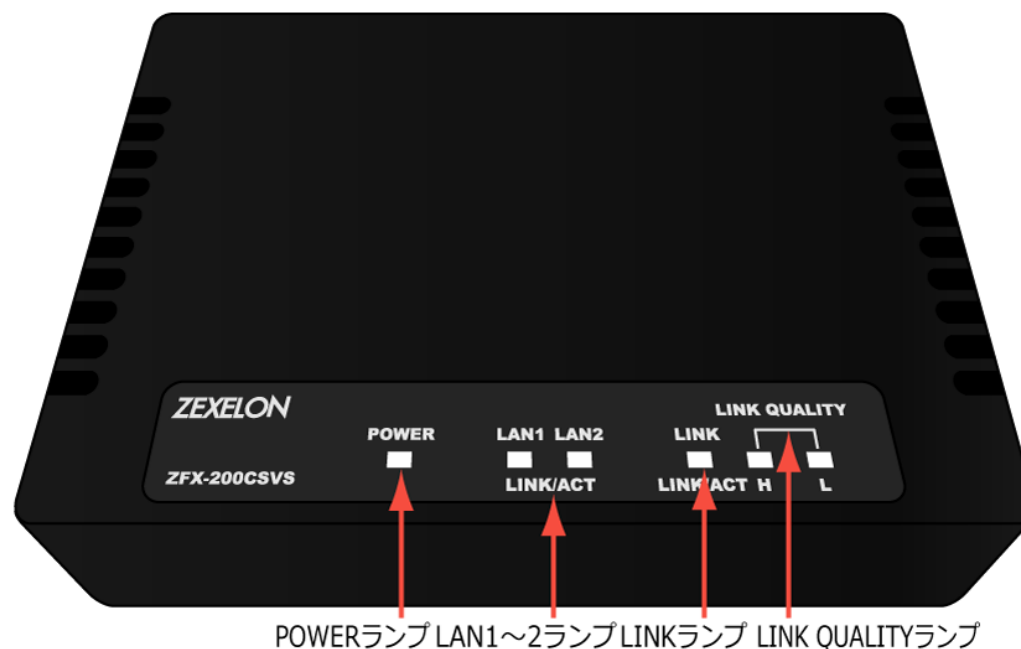
「アース」端子…アースを接続します。

「LAN1～2」端子 … LANケーブルでルータやスイッチなどの通信機器と接続します。

「COAX」端子 … 同軸ケーブルでテレビ共聴ラインの機器（分配器や分岐器等）や子機（ZFX-200CSVS等）と接続します。

「ACアダプタ」接続端子 … 付属のACアダプタと接続します。

1.3 子機(ZFX-200CSVS)正面



「POWER」ランプ … 電源「ON」時に点灯します。

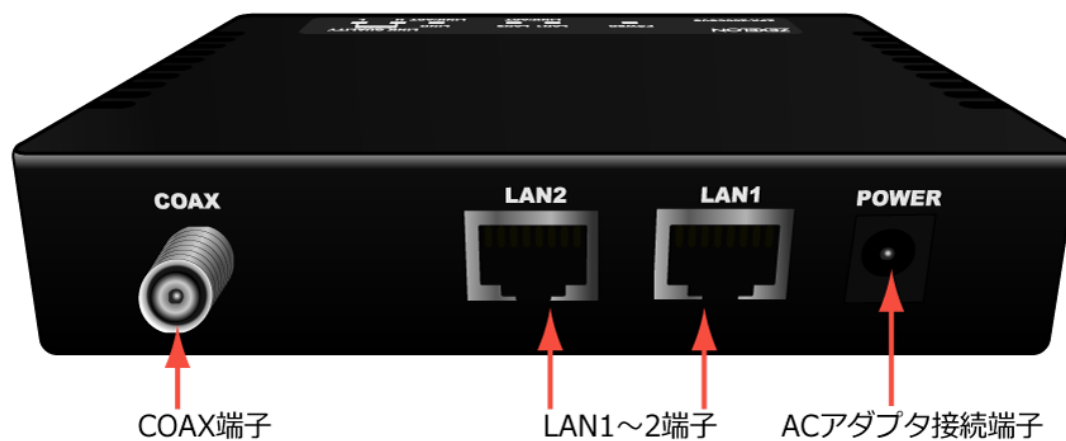
「LAN1～2」ランプ … LANケーブルを接続した状態で本製品と接続先の通信機器の電源が入っている時に点灯し、データ通信時に点滅します。

「LINK」ランプ … 同軸ケーブルを接続した状態で本製品と親機（ZFX-2000CSVM等）の電源が入っている時に点灯し、データ通信時に点滅します。

「LINK QUALITY」ランプ … 通信速度を表示します。

※ 緑 … 128Mbps以上 緑・黄 … 64～128Mbps 黄 … 64Mbps以下

1.4 子機(ZFX-200CSVs) 背面



「COAX」 端子 … テレビ共聴ラインのテレビ端子や親機（ZFX-2000CSVM等）と接続します。

「LAN1～2」 端子 … LANケーブルでPCなどの通信機器と接続します。

「ACアダプタ」 接続端子 … 付属のACアダプタと接続します。

第二章 各種使用部材

2.1 各種使用部材

製品を設置する際に使用する各種使用部材については以下を参考のうえ選定してください。

LANケーブル

本製品と通信機器の接続には、カテゴリ5e以上のUTPケーブルを使用してください。

同軸ケーブル

本製品の接続には、5C-FB以上の同軸ケーブルを使用してください。

分波器・分配器

本製品の接続には、12MHz-44MHzの帯域が通過可能な分配器や分岐器等を使用してください。

アッテネータ

本製品を接続する際は、親子機間で10dB以上の信号減衰が必要となります。親子機間において信号の減衰が10dBに満たない場合は、必要に応じて12MHz-44MHzの帯域を10dB以上減衰させるアッテネータを使用し、レベルを調整してください。

第三章 各種設定

本製品の設定は、親機（ZFX-2000CSVM等）のブラウザ設定画面より行うことができます。

設定用PCと親機（ZFX-2000CSVM等）をLANケーブルで直接または他の通信機器を経由して接続してください。

推奨ブラウザ：Chrome、Firefox（Java Scripts・Java permissionsの有効化必須）

3.1 ログイン

設定用PCのIPアドレスを親機（ZFX-2000CSVM等）と同一セグメント（例：192.168.16.50）に設定後、ブラウザ（Chrome、Firefox等）を起動し、アドレス欄に親機（ZFX-2000CSVM等）のIPアドレスを入力します。

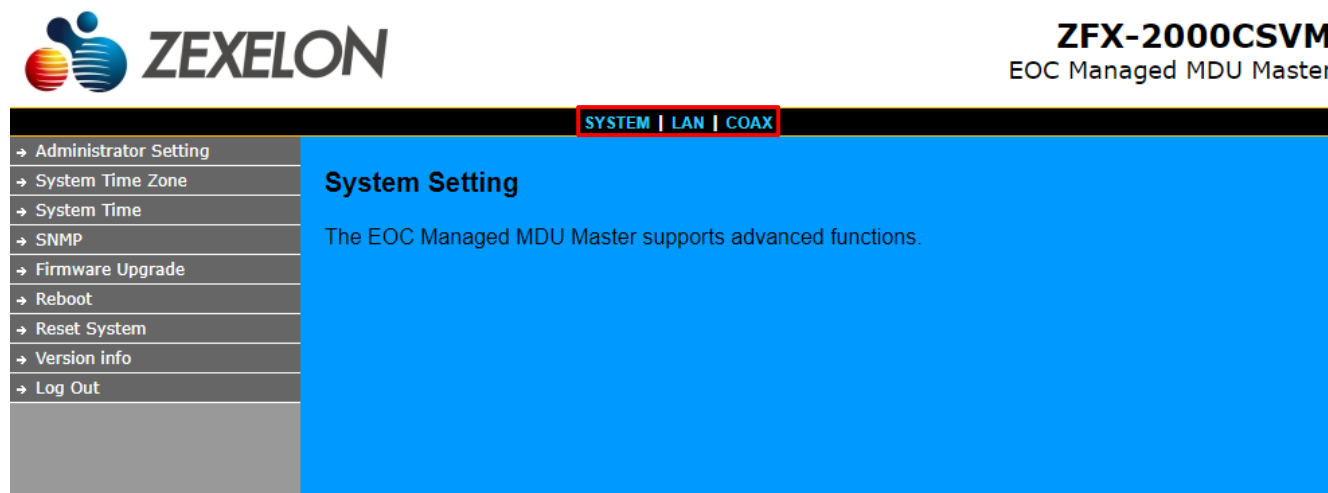
ログイン画面起動後、ログインパスワードを入力して設定画面にログインしてください。

【初期値：IPアドレス：192.168.16.249 サブネットマスク：255.255.255.0 ログインパスワード：admin】

A screenshot of a web browser's login interface. At the top, there is a black header bar with the text "LOGIN PASSWORD" in yellow. Below this, the word "Password:" is displayed in blue. To its right is a text input field containing seven black dots, representing a masked password. The input field is outlined with a red border. At the bottom of the form, there are two buttons: "LOGIN" and "CANCEL", both with a light blue background and black text.

3.2 メニュー

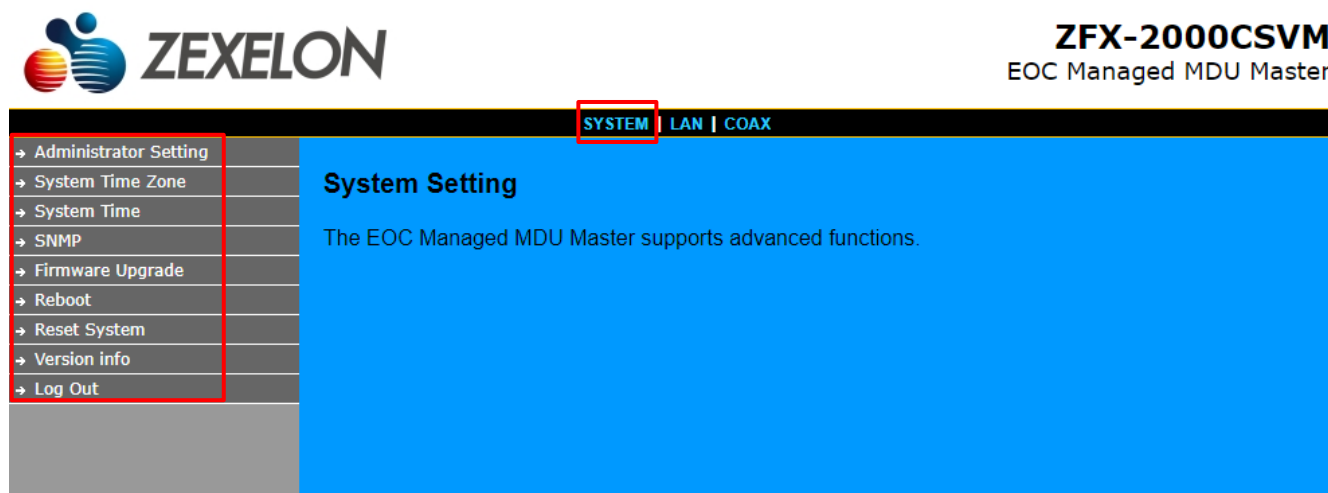
ブラウザ設定画面上部の3つのメニュー【SYSTEM】（システム設定）、【LAN】（LAN設定）、【COAX】（同軸設定）から各カテゴリの設定を行うことができます。



3.3 【SYSTEM】（システム設定）

このカテゴリでは、【SYSTEM】（システム設定）について説明します。

【SYSTEM】（システム設定）では、【Administrator Setting】（管理者設定）、【System Time Zone】（システムタイムゾーン設定）、【System Time】（システム時刻設定）、【SNMP】（SNMP設定）、【Firmware Upgrade】（ファームウェア更新）、【Reboot】（再起動）、【Reset System】（初期化）、【Version Info】（バージョン情報）、【Log Out】（ログアウト）を確認または設定することができます。



3.3.1 【Administrator Setting】（管理者設定）

この項目では、ログインパスワードの設定およびオートログアウト時間の設定を行うことができます。

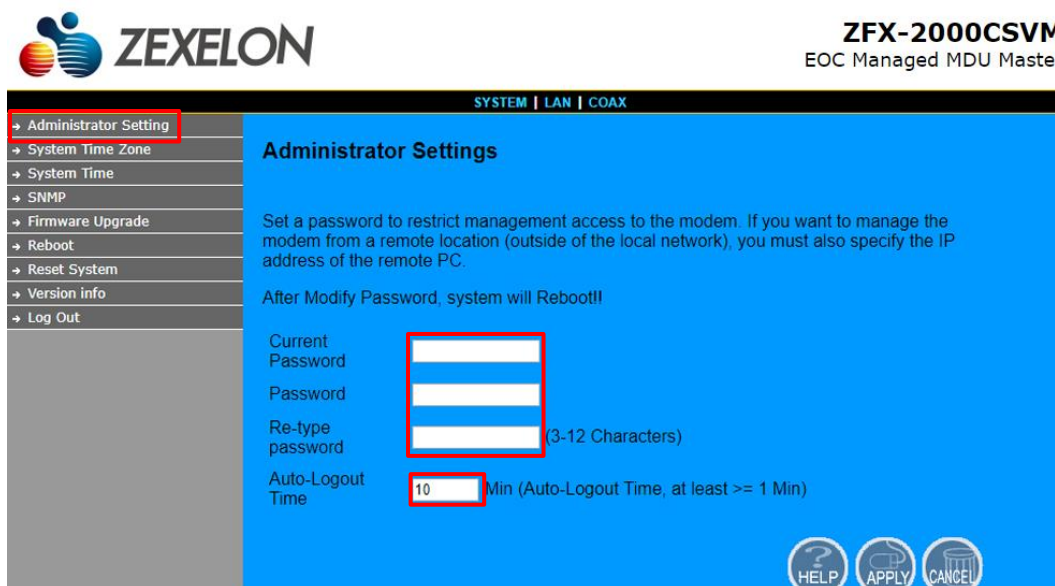
ログインパスワード変更手順

ログインパスワードを変更する場合は、「Current Password」に現在のログインパスワードを、「Password」および「Re-type Password」に新しいログインパスワードを入力し、「APPLY」をクリックします。

【初期値：admin 入力可能文字：3～12文字の半角英数字】

オートログアウト時間変更手順

オートログアウト時間を変更する場合は、「Current Password」に現在のログインパスワードを、「Password」および「Re-type Password」に新しいログインパスワードを入力後、「Auto-Logout Time」に任意の値を入力し、「APPLY」をクリックします。【初期値：10 入力可能範囲：1～99】



ZEXELON ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ Administrator Setting
→ System Time Zone
→ System Time
→ SNMP
→ Firmware Upgrade
→ Reboot
→ Reset System
→ Version info
→ Log Out

Administrator Settings

Set a password to restrict management access to the modem. If you want to manage the modem from a remote location (outside of the local network), you must also specify the IP address of the remote PC.

After Modify Password, system will Reboot!!

Current Password:

Password:

Re-type password: (3-12 Characters)

Auto-Logout Time: Min (Auto-Logout Time, at least >= 1 Min)

HELP APPLY CANCEL

3.3.2 【System Time Zone】（システムタイムゾーン設定）

この項目では、システムの時刻を同期させるSNTPサーバのタイムゾーンの設定を行うことができます。

システムタイムゾーン変更手順

システムの時刻を同期させるSNTPサーバのタイムゾーンを変更する場合は、「Set Time Zone」に任意のタイムテーブルを選択し、「APPLY」をクリックします。

【初期値：（GMT）Greenwich Mean Time:Dublin,Edinburgh,Lisbon,London】

※通常は（GMT+09：00）Osaka,Sapporo,Tokyoを選択します。

※本機能を使用するためには、インターネットに接続されている必要があります。



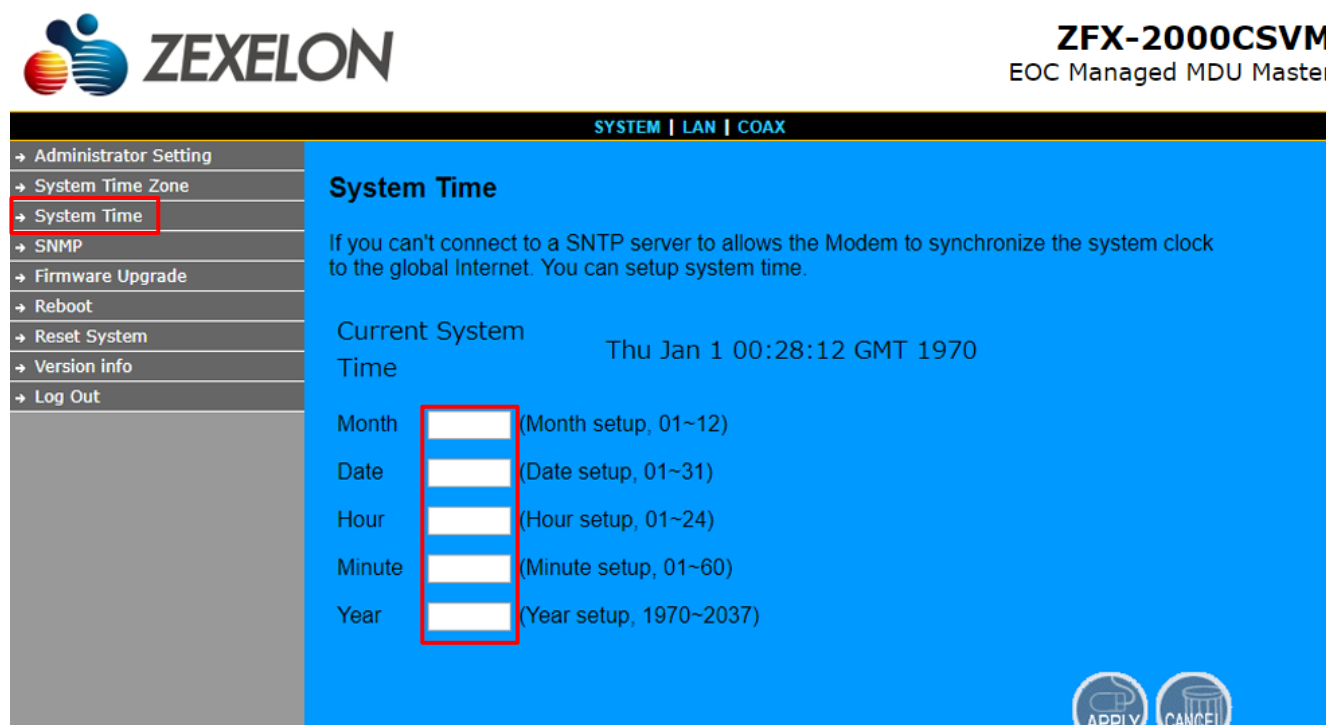
The screenshot shows the ZEXELON web interface for the ZFX-2000CSVM EOC Managed MDU Master. The top navigation bar includes 'SYSTEM | LAN | COAX'. On the left, a sidebar menu lists various settings, with 'System Time Zone' highlighted. The main content area is titled 'System Time Zone' and contains the following text: 'Connecting to a Simple Network Time Protocol (SNTP) server allows the Modem to synchronize the system clock to the global Internet.' Below this, there is a 'Set Time Zone' label followed by a dropdown menu currently showing '(GMT) Greenwich Mean Time: Dublin, Edinburgh, Lisbon, London'. At the bottom of the main area, it displays 'Current System Time' as 'Thu Jan 1 00:17:28 GMT 1970'. At the very bottom right, there are three circular buttons labeled 'HELP', 'APPLY', and 'CANCEL'.

3.3.3 【System Time】（システム時刻設定）

この項目では、手動でシステムの時刻設定を行うことができます。

手動時刻設定手順

手動でシステムの時刻設定をする場合は、「Month」、「Date」、「Hour」、「Minute」、「Year」を半角数字で入力し、「APPLY」をクリックします。



The screenshot shows the ZEXELON web interface for the ZFX-2000CSVM EOC Managed MDU Master. The left sidebar contains a menu with the following items: Administrator Setting, System Time Zone, System Time (highlighted with a red box), SNMP, Firmware Upgrade, Reboot, Reset System, Version info, and Log Out. The main content area is titled "System Time" and contains the following text: "If you can't connect to a SNTP server to allows the Modem to synchronize the system clock to the global Internet. You can setup system time." Below this, the "Current System Time" is displayed as "Thu Jan 1 00:28:12 GMT 1970". There are five input fields for setting the time: Month, Date, Hour, Minute, and Year. Each field is followed by a hint in parentheses: "(Month setup, 01~12)", "(Date setup, 01~31)", "(Hour setup, 01~24)", "(Minute setup, 01~60)", and "(Year setup, 1970~2037)". The input fields for Month, Date, Hour, Minute, and Year are highlighted with a red box. At the bottom right of the main content area, there are two buttons: "APPLY" and "CANCEL".

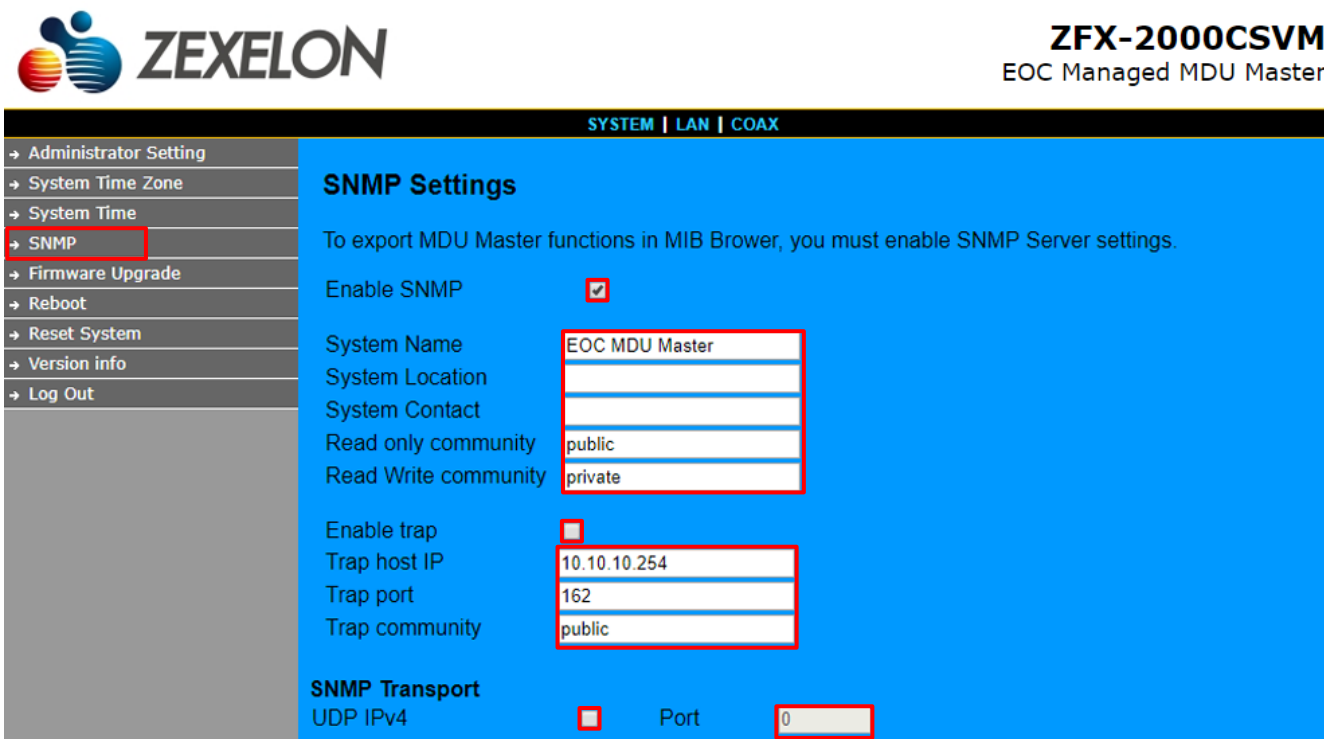
3.3.4 【SNMP】（SNMP設定）

この項目では、SNMPの設定を行うことができます。

SNMP設定手順

SNMPを設定する場合は「Enable SNMP」、「System Name」、「System Location」、「System Contact」、「Read only community」、「Read Write community」、「Enable Trap」、「Trap host IP」、「Trap port」、「Trap Community」、「UDP IPv4」、「Port」にチェックまたは半角英数字を入力し、「APPLY」をクリックします。

※本製品はSNMP V1/V2対応となります。



ZEXELON

ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ Administrator Setting
→ System Time Zone
→ System Time
→ **SNMP**
→ Firmware Upgrade
→ Reboot
→ Reset System
→ Version info
→ Log Out

SNMP Settings

To export MDU Master functions in MIB Browser, you must enable SNMP Server settings.

Enable SNMP ☒

System Name

System Location

System Contact

Read only community

Read Write community

Enable trap ☐

Trap host IP

Trap port

Trap community

SNMP Transport

UDP IPv4 ☐ Port

3.3.5 【Firmware Upgrade】（ファームウェア更新）

この項目では、ファームウェアの更新を行うことができます。

ファームウェア更新手順

ファームウェアを更新する場合は、「ファイルを選択」をクリックして任意のファームウェアを選択し、「APPLY」をクリックします。

※ファームウェア更新中は機器の電源を抜いたりしないでください。



3.3.6 【Reboot】（再起動）

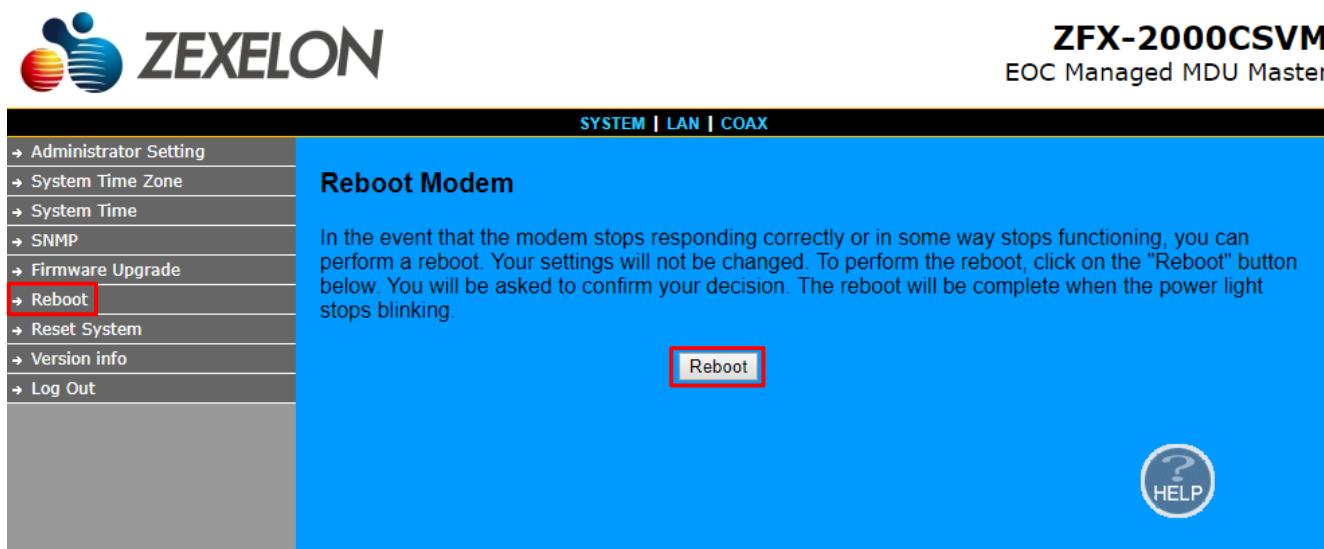
この項目では、再起動を行うことができます。

再起動手順

再起動をする場合は、「Reboot」をクリックします。

※再起動中は機器の電源を抜いたりしないでください。

※再ログインは20秒以上待ってから行ってください。



3.3.7 【Reset System】（初期化）

この項目では、初期化を行うことができます。

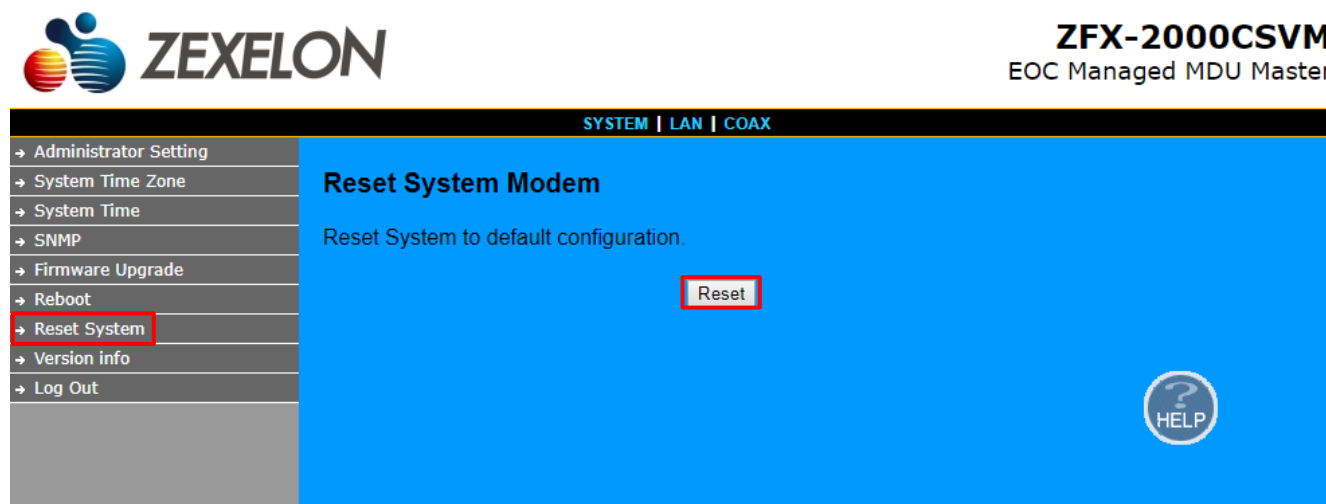
初期化手順

初期化をする場合は、「Reset」をクリックします。

※すべての設定が消去され、IPアドレス・ログインパスワードが初期値に戻ります。

※初期化中は機器の電源を抜いたりしないで下さい。

※再ログインは20秒以上待ってから行ってください。



3.3.8 【Version Info】（バージョン情報）

この項目では、バージョン情報を確認することができます。

 **ZEXELON**

ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ Administrator Setting
→ System Time Zone
→ System Time
→ SNMP
→ Firmware Upgrade
→ Reboot
→ Reset System
→ **Version info**
→ Log Out

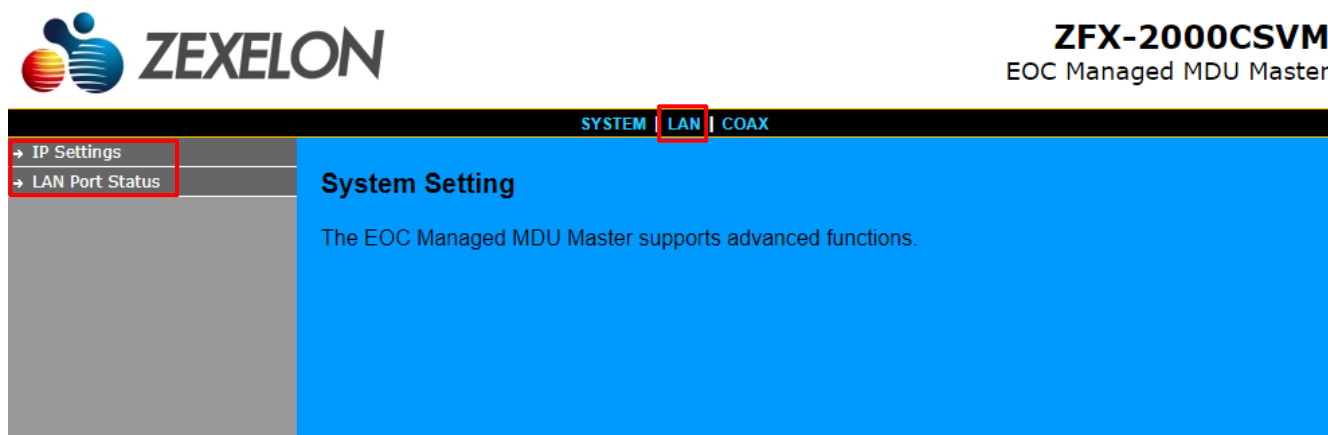
Version Info

Web Interface Version	D.1.1z
EOC Driver Version	2.8.4

3.4 【LAN】（LAN設定）

このカテゴリでは、【LAN】（LAN設定）について説明します。

【LAN】（LAN設定）では【IP Settings】（IPアドレス設定）、【LAN Port Status】（LANポート状態）を確認または設定することができます。



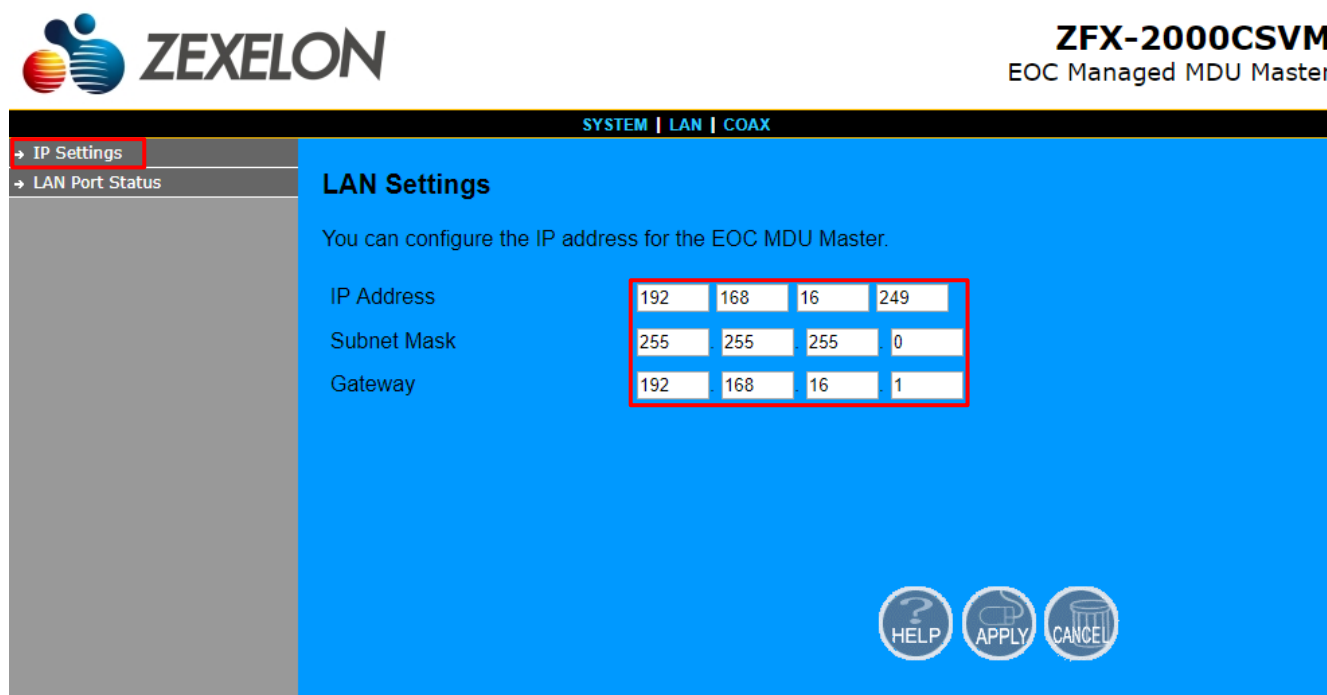
3.4.1 【IP Setting】（IPアドレス設定）

この項目では、IPアドレスの設定を行うことができます。

IPアドレス変更手順

IPアドレスを変更する場合は、「IP Address」、「Subnet Mask」、「Gateway」に任意の値を半角数字で入力し、「APPLY」をクリックします。

【初期値：IPアドレス：192.168.16.249 サブネットマスク：255.255.255.0 ゲートウェイ：192.168.16.1】



ZEXELON

ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ IP Settings
→ LAN Port Status

LAN Settings

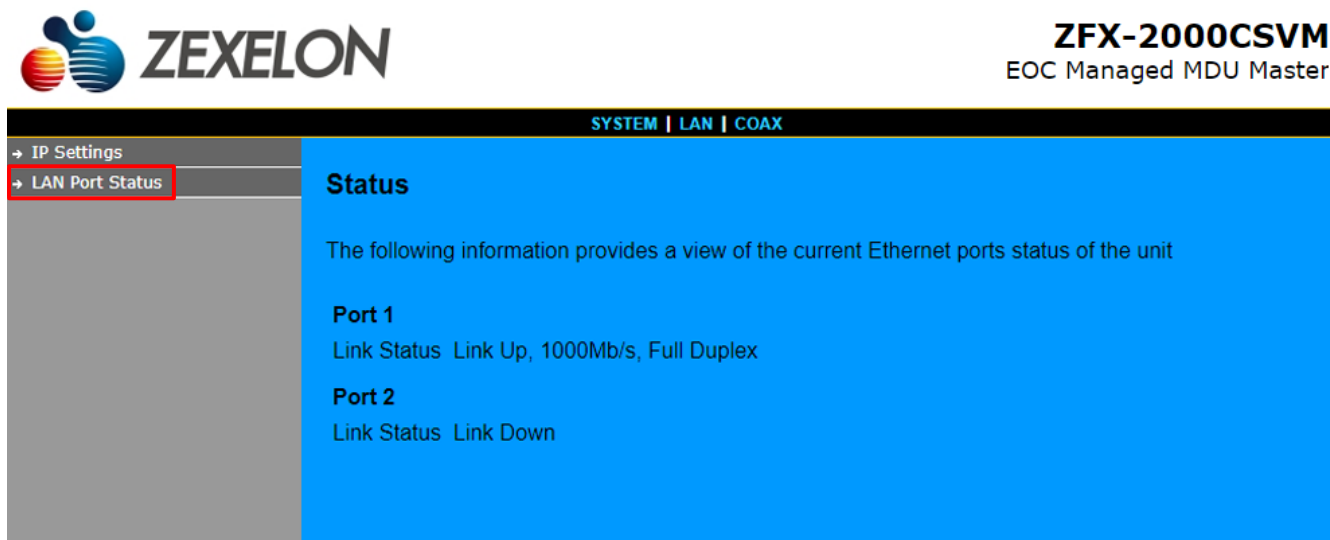
You can configure the IP address for the EOC MDU Master.

IP Address	192	168	16	249
Subnet Mask	255	255	255	0
Gateway	192	168	16	1

HELP APPLY CANCEL

3.4.2 【LAN Port Status】（LANポート状態）

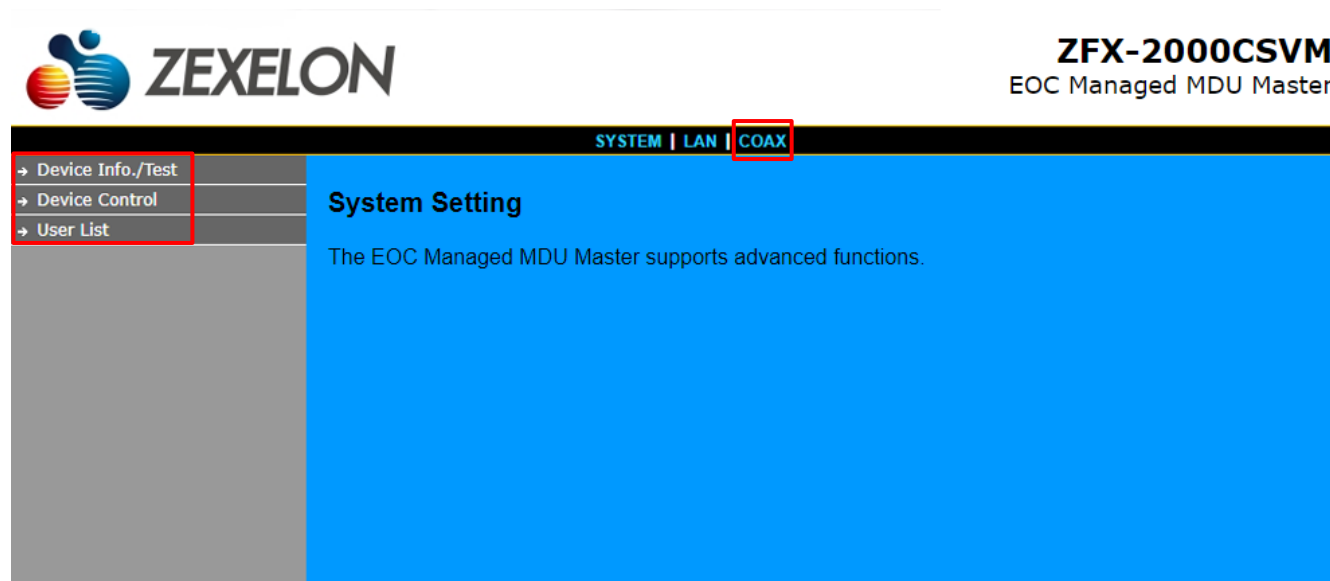
この項目では、LANポートの状態を確認することができます。



3.5 【COAX】（同軸設定）

このカテゴリでは、【COAX】（同軸設定）について説明します。

【COAX】（同軸設定）では、【Device Info./Test】（機器情報の確認およびテスト）、
【Device Control】（機器制御）、【User List】（ユーザーリスト）を確認または設定することができます。



3.5.1 【Device Info./Test】（機器情報の確認およびテスト）

この項目では、機器情報の確認およびテストを行うことができます。



ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ Device Info./Test

→ Device Control

→ User List

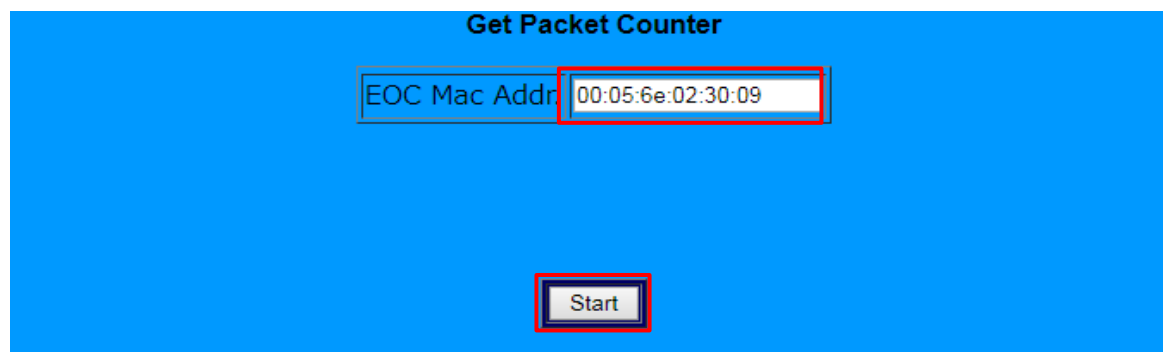
EOC Device Information

No.	Mode	MAC Address	Version		Spectrum	User List	Net_Test	Counter
1	Master	00:05:6e:02:30:09	2.8.4	RC6	12-44MHz			Count
2	Slave	00:05:6e:02:39:37	2.8.4	RC6	12-44MHz	----	Test	Count



3.5.1.1 パケットカウンタテスト

パケットカウンタテストを行ないたい機器の「Count」ボタンをCounter欄から選択し、クリックすると、選択した機器のMACアドレスがウィンドウに表示されます。



「Start」をクリックすると、パケットカウンタテストの結果が表示されます。

Get EOC Packet Counter																	
Mac Addr.: 00:05:6e:02:30:09																	
Tx	Rx	Tx Byte	Rx Byte	Tx bcast	Rx bcast	Tx mcast	Rx mcast	Rx crc	Rx short	Tx dropped	Rx dropped	ctl loc_req	ctl loc_rep	ctl rem_req	ctl rem_rep	avg period	cyc period
4653	2314	379988	168740	1077	0		0	0	0	0	0	0	2260	2260	0	0	0

3.5.1.2 ネットワークテスト

ネットワークテストを行ないたい機器の「Test」ボタンをNet_Test欄から選択し、クリックすると、選択した機器のMACアドレスがウィンドウに表示されます。

EOC Slave Netif Test

EOC Slave Mac Addr

00:05:6e:02:39:37

WARNING!!

All data transmission in the network will pause during the test

START

「Start」をクリックすると、ネットワークテストの結果が表示されます。

※ネットワークテスト中はネットワーク内のすべてのデータ送信が一時停止します。

EOC Network Test						
No.	Direction	SNR(db)	Speed	RxPower(dBm)	Packets	PER
01	00:05:6e:02:39:37-->00:05:6e:02:30:09:	35.47db,	224Mbps	-9.93	1000/1000	0.00e+00
02	00:05:6e:02:30:09-->00:05:6e:02:39:37:	35.18db,	224Mbps	-10.60	1000/1000	0.00e+00

3.5.2 【Device Control】（機器制御）

この項目では、使用帯域の変更や子機の設定（有効または無効設定、再起動、詳細設定）を行うことができます。



ZFX-2000CSVM
 EOC Managed MDU Master

SYSTEM | LAN | COAX

→ Device Info./Test
 → **Device Control**
 → User List

Device Control(Firmware/Rate Control/Reboot)

No.	Mode	MAC Address	Version		Spectrum	User List	Status	Firmware	Reboot	User Add
1	Master	00:05:6e:02:30:09	2.8.4	RC6	12-44MHz			Upgrade		
2	Slave	00:05:6e:02:39:37	2.8.4	RC6	12-44MHz	----	Enable	Upgrade	Reboot	Add



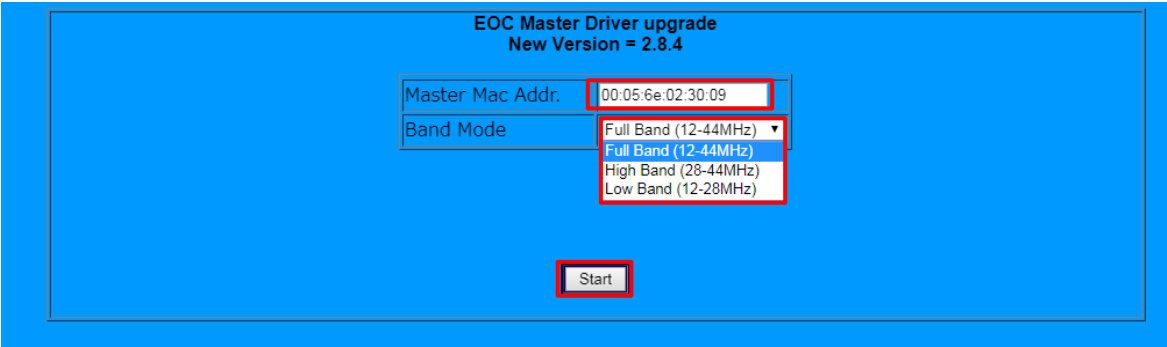
3.5.2.1 使用帯域の変更

使用帯域を変更する場合は、MasterのFirmware欄「Upgrade」をクリックするとMACアドレスおよび使用帯域を示すウィンドウが表示されます。

使用帯域は、「Full Band (12 MHz -44MHz) 」、「High Band (28 MHz -44MHz) 」、「Low Band (12 MHz - 28MHz) 」から選択できます。

【初期値 : Full Band (12 MHz -44MHz) 】

※通常は変更する必要はありません。



EOC Master Driver upgrade
New Version = 2.8.4

Master Mac Addr. 00:05:6e:02:30:09

Band Mode Full Band (12-44MHz)
Full Band (12-44MHz)
High Band (28-44MHz)
Low Band (12-28MHz)

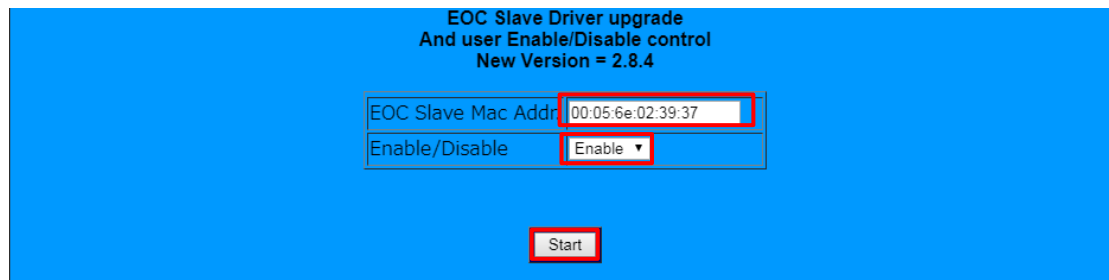
Start

使用帯域を選択し、「Start」をクリックすると使用帯域が変更されます。

Master driver upgrade done

3.5.2.2 子機の有効または無効設定

子機の有効または無効設定を変更する場合は、任意のSlaveのFirmware欄「Upgrade」をクリックするとMACアドレスおよびEnable（有効）またはDisable（無効）状態を示すウィンドウが表示されます。



EOC Slave Driver upgrade
And user Enable/Disable control
New Version = 2.8.4

EOC Slave Mac Addr	00:05:6e:02:39:37
Enable/Disable	Enable ▼

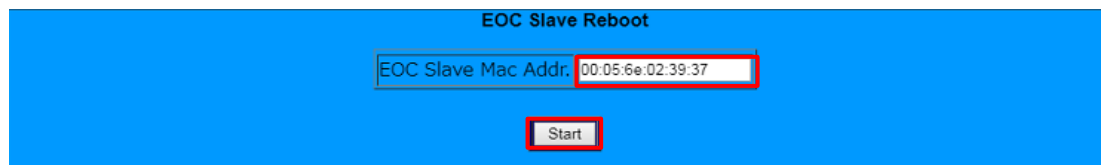
Start

Enable（有効）またはDisable（無効）を選択し、「Start」をクリックすると設定が変更されます。

EOC Slave driver upgrade done

3.5.2.3 子機の再起動

子機の再起動をする場合は、任意のSlaveのReboot欄「Reboot」をクリックすると、MACアドレスを示すウィンドウが表示されます。



EOC Slave Reboot

EOC Slave Mac Addr. 00:05:6e:02:39:37

Start

「Start」をクリックすると再起動されます。

※再起動中は機器の電源を抜いたりしないで下さい。

Device Reboot done

3.5.2.4 子機の詳細設定

子機の詳細設定を行う場合は任意のSlaveのUser Add欄「Add」をクリックすると、設定情報一覧が表示されます。

子機の詳細設定手順

必要な項目を入力し「Start」をクリックすると入力情報が設定されます。（入力項目は次ページ参照）

Add User to User Table

No.	
EOC Slave Mac Addr	00:05:6e:02:39:37
Remark	-
E1 Vlan ID	
E2 Vlan ID	
IGMP	ON ▼
Rate Control Up	Full Speed ▼
Rate Control Down	Full Speed ▼
QOS	ON ▼

No. 【初期値：なし】 入力可能数字：1～60

Remark 【初期値：なし】 入力可能文字数：1～60（半角英数）※客室や病室番号を入力する際にご使用下さい

E1 Vlan ID 【初期値：なし(0)】 入力可能数字：0、2～4095（Tag VLAN）

E2 Vlan ID 【初期値：なし(0)】 入力可能数字：0、2～4095（Tag VLAN）

IGMP 【初期値：ON】 ON/OFFより選択

Rate Control UP 【初期値：Full Speed】

12種類の速度モードFull Speed/512k / 1M / 2M / 3M / 4M / 6M / 8M / 10M / 16M / 20M / 30Mより選択

※特定の子機に帯域制限をかける時などに使用します。

Rate Control Down 【初期値：Full Speed】

12種類の速度モードFull Speed/512k / 1M / 2M / 3M / 4M / 6M / 8M / 10M / 16M / 20M / 30Mより選択

※特定の子機に帯域制限をかける時などに使用します。

QoS 【初期値：ON】 ON/OFFより選択

※各項目の入力完了後、「Start」をクリックすると【User List】（ユーザーリスト）に登録されます。

User Add done

3.5.3 【User List】（ユーザーリスト）

この項目では、詳細設定を行った子機の設定内容確認、消去、設定変更を行うことができます。

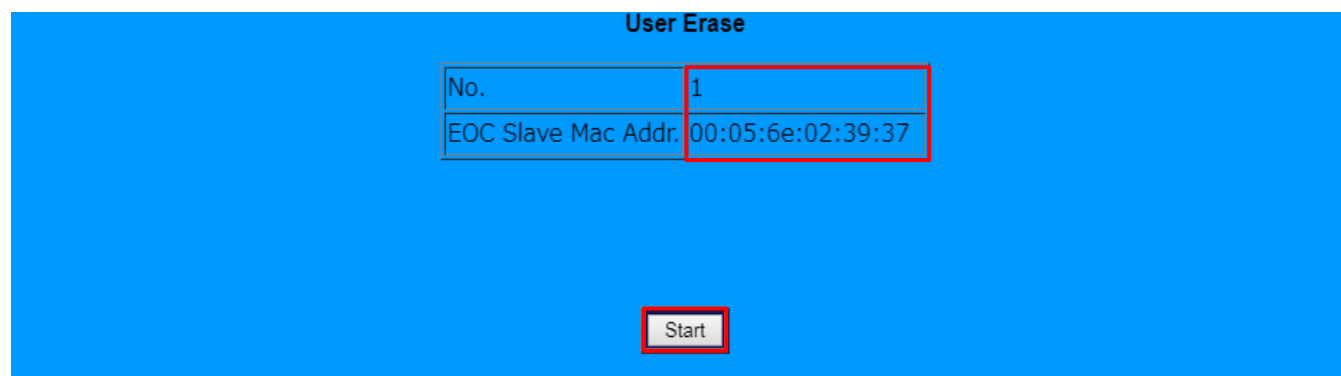


ZFX-2000CSVM
EOC Managed MDU Master

SYSTEM LAN COAX												
→ Device Info./Test → Device Control → User List												
User Information												
No.	MAC Address	Link	Status	Remark	E1 Vlan ID	E2 Vlan ID	IGMP	Rate Control UP	Rate Control Down	QOS	Erase	Edit
1	00:05:6e:02:39:37	Up	Enable	11	0	0	ON	Full	Full	ON	Erase	Edit
2		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
3		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
4		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
5		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
6		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
7		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
8		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
9		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit
10		Down	-	-			OFF	Full	Full	OFF	Erase	Edit

3.5.3.1 登録済子機情報の消去

登録済子機の消去を行う場合は、任意のSlaveのErase欄「Erase」をクリックすると、機器ナンバーおよびMACアドレスを示すウィンドウが表示されます。



The image shows a dialog box titled "User Erase" with a blue background. It contains two input fields: "No." with the value "1" and "EOC Slave Mac Addr." with the value "00:05:6e:02:39:37". Both fields are highlighted with red rectangles. Below the fields is a "Start" button, also highlighted with a red rectangle.

User Erase	
No.	1
EOC Slave Mac Addr.	00:05:6e:02:39:37

Start

「Start」をクリックすると登録済子機の情報が消去されます。

User Erase done

3.5.3.2 登録済子機の設定変更

登録済子機の設定変更を行う場合は、任意のSlaveのEdit欄「Edit」をクリックすると、設定内容を示すウィンドウが表示されるので、変更を行う箇所を変更します。

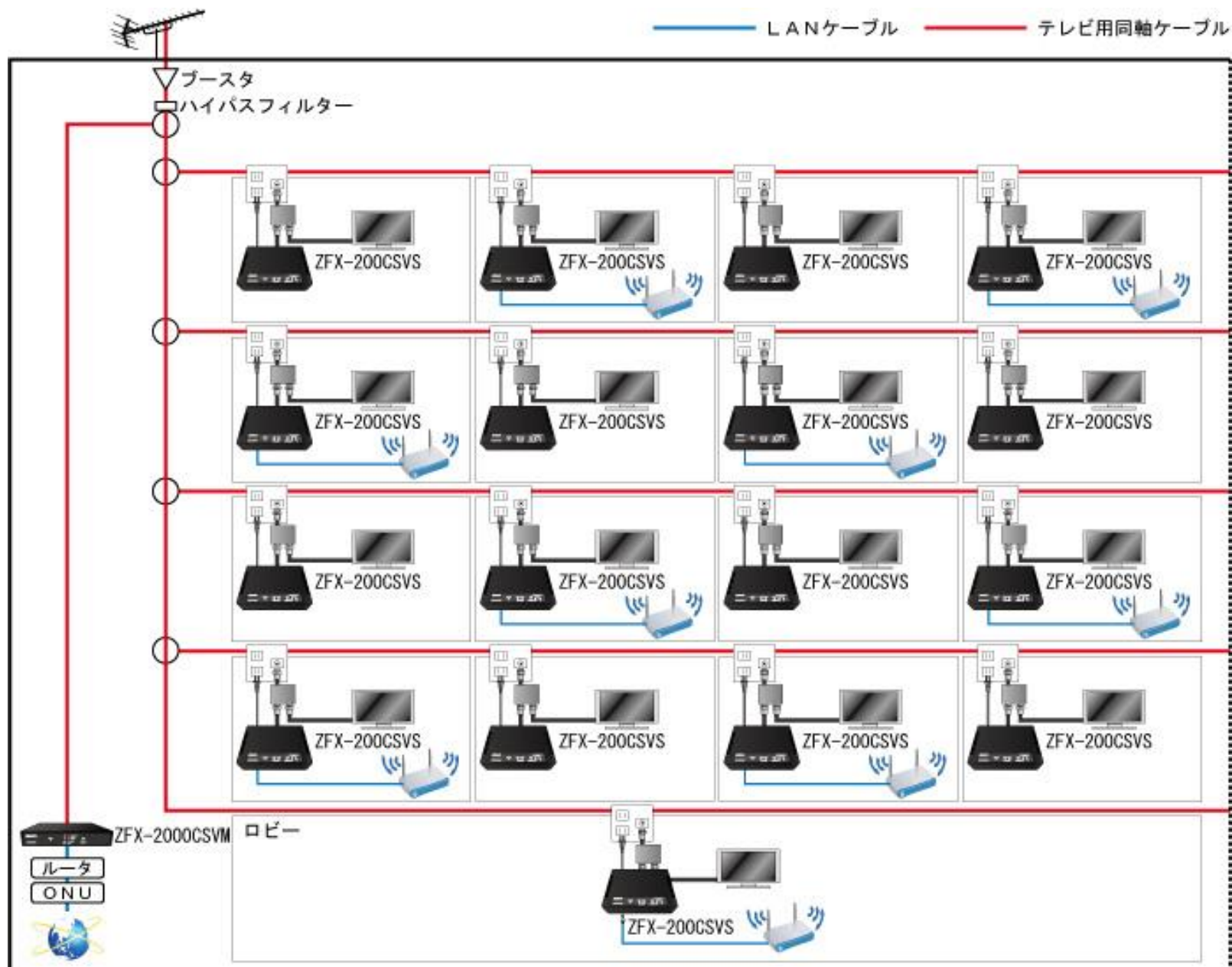
Edit User Config.

No.	1
EOC Slave Mac Addr.	00:05:6e:02:39:37
Remark	12
E1 Vlan ID	0
E2 Vlan ID	0
IGMP	ON
Rate Control Up	Full Speed
Rate Control Down	Full Speed
QOS	ON

Start

「Start」をクリックすると登録済子機の設定が変更されます。

User edit done



親機 (ZFX-2000CSVM)

製品仕様:

通信規格	: HomeCNA3.1 (HCNA)
通信速度	: 最大320Mbps (PHY速度) ※1 通信速度は理論上の数値です。同軸ケーブルやネットワーク環境などの影響を受けます。
使用周波数帯域	: 12MHz ~ 44MHz (設定により、12~28MHzまたは28~44MHzに変更可能) ※2 本製品と重なるQAM & FDQAM 周波数帯域を使用しているCATV 用同軸ケーブルでは使用できません。
変調方式	: QAM & FDQAM
暗号化方式	: 128bit AES 暗号化方式
セキュリティ	: 子機間通信遮断 (VLAN)機能
通信距離	: 最大約1500m (5C-FB) ※3 通信距離は共聴設備やネットワーク環境などの影響を受けます。
同軸端子	: F型 × 1 (電流通過なし)
LANポート	: RJ-45 × 2 (10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T)
Consoleポート	: DB9 × 1
標準規格	: IEEE802.3 / IEEE802.3u / IEEE802.3ab / ITU-T G.9954
メモリ	: 32M bytes
子機接続可能台数	: 最大60台 ※4 モデムの接続台数が多いほど、通信性能に影響を与えます。
動作温度	: 0°C ~ 50°C
動作湿度	: 10 ~ 90% (結露なきこと)
保存温度	: -20°C ~ 70°C
外形寸法	: 173mm (W) × 142mm (D) × 30mm (H) (突起部含まず)
質量 (本体のみ)	: 600g (付属品含まず)
電源	: DC12V / 1A (ACアダプターより電源供給)
冷却ファン	: なし (ファンレス)
筐体材質	: メタル
消費電力	: 4.8W
LED	: POWER / LAN1 / LAN2 / LINK
付属品	: 専用ACアダプター、ゴム足、LANケーブル、保証書
保証期間	: 1年

※製品の仕様およびデザインは予告なく変更する場合があります。

子機 (ZFX-200CSVS)

製品仕様:

通信規格	: HomeCNA3.1 (HCNA)
通信速度	: 最大320Mbps (PHY速度) ※1 通信速度は理論上の数値です。同軸ケーブルやネットワーク環境などの影響を受けます。
使用周波数帯域	: 12MHz ~ 44MHz (設定により、12~28MHzまたは28~44MHzに変更可能) ※2 本製品と重なるQAM & FDQAM 周波数帯域を使用しているCATV 用同軸ケーブルでは使用できません。
変調方式	: QAM & FDQAM
暗号化方式	: 128bit AES 暗号化方式
セキュリティ	: 子機間通信遮断 (VLAN)機能
通信距離	: 最大約1500m (5C-FB) ※3 通信距離は共聴設備やネットワーク環境などの影響を受けます。
同軸端子	: F型 × 1 (電流通過なし)
LANポート	: RJ-45 × 2 (10BASE-T / 100BASE-TX)
標準規格	: IEEE802.3 / IEEE802.3u / ITU-T G.9954
子機接続可能台数	: 最大60台 ※4 モデムの接続台数が多いほど、通信性能に影響を与えます。
動作温度	: 0°C ~ 50°C
動作湿度	: 10 ~ 90% (結露なきこと)
保存温度	: -20°C ~ 70°C
外形寸法	: 129mm (W) × 93.5mm (D) × 27mm (H) (突起部含まず)
質量 (本体のみ)	: 165g (付属品含まず)
電源	: DC12V / 1A (ACアダプターより電源供給)
冷却ファン	: なし (ファンレス)
筐体材質	: プラスチック
消費電力	: 3W
LED	: POWER / LAN1 / LAN2 / LINK / LINK QUALITY H / LINK QUALITY L
付属品	: 専用ACアダプター、ゴム足、LANケーブル、保証書
保証期間	: 1年

※製品の仕様およびデザインは予告なく変更する場合があります。



株式会社ゼクセロン

<http://www.zexelon.co.jp>

【本 社】 〒270-0004 千葉県松戸市殿平賀 195 番地 TEL : 047-394-3400
【東京支店】 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-4-5 TEL : 03-3526-2875
【大阪支店】 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 1-3-9 TEL : 06-6210-4571
【沖縄事務所】